

主催・協賛・関連行事ご案内

開催月日	行 事 名 (主 催) (会場もしくは開催地)	掲載号
2015年		
10/20	第61回スガウエザリング学術講演会〔スガウエザリング技術振興財団〕(アルカディア市ヶ谷)	88巻 8号
20～21	色材研究発表会〔本会〕(千葉工業大学)	88巻 9号
22～23	第32回製剤と粒子設計シンポジウム〔紛体工学会〕(ロワジュールホテル豊橋)	88巻 9号
27	第62回スガウエザリング学術講演会〔スガウエザリング技術振興財団〕(大阪国際会議場)	88巻 8号
27～29	第20回高分子分析討論会〔日本分析化学会〕(つくば国際会議場)	88巻 5号
29	2015年度 第2回インクジェット部会〔本会 関東支部〕(東京塗料会館)	88巻 9号
29～30	第38回鉄構塗装技術討論会〔日本鋼構造協会〕(自動車会館)	88巻 8号
11/4	[15-10-1]色材講演会〔本会 関西支部〕(ドーンセンター)	88巻10号
4	第20講「研究開発リーダー実務講座2015」〔近畿化学協会〕(大阪科学技術センター)	88巻 3号
4～6	第62回材料と環境討論会〔腐食防食学会〕(福岡工業大学)	88巻 9号
5～6	第62回界面科学部会秋季セミナー〔日本油化学会〕(IPC生産性国際交流センター)	88巻 8号
5～6	第14回食品レオロジー講習会〔日本レオロジー学会〕(東京大学生産技術研究所)	88巻 6号
5～6	第34回無機高分子研究討論会〔高分子学会〕(東京理科大学)	88巻 9号
7～8	第46回中部化学関係学協会支部連合秋季大会 (本会中部支部 共催) 〔中部化学関係学協会支部連合協議会〕(三重大学)	88巻 9号
9	溶接部の腐食トラブル防止事例講習会〔プラント材溶接部腐食合同研究委員会〕(溶接会館)	88巻 9号
10	[15-10-2]第40回顔料物性講座〔本会 関東支部 顔料部会, 顔料物性研究会〕(東京塗料会館)	88巻10号
10	[15-10-3]色材アドバンスセミナー 2015〔本会 中部支部〕(名古屋市工業研究所)	88巻10号
13	[15-10-4]第4回中堅技術者のための塗料アドバンス講座〔本会 関東支部 塗料部会〕 (東京塗料会館)	88巻10号
17	第144回ラドテック研究会講演会〔ラドテック研究会〕(東京理科大学)	88巻10号
17	第24回構造接着シンポジウム〔日本接着学会〕(工学院大学)	88巻10号
19	第41回腐食防食入門講習会〔腐食防食学会〕(首都大学東京)	88巻 9号
19～20	第12回色材IT (インクジェットテクノロジー) 講座〔本会 関東支部〕(日本大学)	88巻 9号
25	腐食防食部門委員会第307回例会〔日本材料学会〕(たかつガーデン)	88巻10号
26～27	第24回ポリマー材料フォーラム〔高分子学会〕(タワーホール船堀)	88巻 9号
28	色彩講座基礎編2015〔日本色彩学会〕	88巻 2号
30～ ^{12/1}	第35回レオロジー講座〔日本レオロジー学会〕(化学会館)	88巻 6号
12/1	[15-10-5]マイクロ波化学(株)見学会〔本会 関西支部〕(マイクロ波化学)	88巻10号
4	コロイド先端技術講座II〔日本化学会〕(化学会館)	88巻10号
5	第43回「感性研究フォーラム」講演会〔繊維学会〕(武庫川女子大学)	88巻 9号
9～11	第22回ディスプレイ国際ワークショップ (IDW '15)〔映像情報メディア学会 (ITE), The Society for Information Display (SID)] (天津プリンスホテル)	88巻 7号
15～20	2015環太平洋国際化学会議 (PACIFICHEM2015)〔日本化学会〕(ホノルル)	85巻11号
16	[15-10-6]色材オブザベーション〔本会 中部支部〕(三菱電機)	88巻10号
19	色彩講座基礎編2015〔日本色彩学会〕(立命館大学)	88巻 2号
2016年		
2/ 5	[15-10-7]第25回顔料分散講座〔本会 関東支部〕(東京塗料会館)	88巻10号
17	[15-10-8]色材マテリアル講座〔本会 関西支部〕(ドーンセンター)	88巻10号
18～19	第20回省エネルギーセミナー〔紙パルプ技術協会〕(タワーホール船堀)	88巻10号
27	色彩講座基礎編2015〔日本色彩学会〕(立命館大学)	88巻 2号
3/ 3	第31回塗料・塗装研究発表会〔日本塗装技術協会〕(東京大学生産技術研究所)	88巻 9号
10/24～27	第14回紫外線・電子線硬化技術国際会議〔RadTech Asia 2016組織委員会〕 (ヒルトン東京お台場)	88巻 9号

主 催 行 事

参加される方はI-6頁の申込書をご利用ください。

番号 15-10-1 **色材講演会** **一色材領域における評価・解析技術の最近の進歩一**

色材はさまざまな方面に用いられ、目的に合った性能や機能が求められます。そのため、設計者には広い知識と技術が要求されます。今回の色材講演会では、関連する諸問題を解決することを目的として、色材の特性と分析、評価技術のトピックスについて企画いたしました。色材関連の技術者の方、これから色材に携わろうとお考えの方々をはじめ、コーティングにて問題を抱えておられる皆さまにおかれましても、ぜひ、ご来聴くださいますよう、ご案内申し上げます。

主 催 一般社団法人 色材協会 関西支部
協 賛 応用物理学会、高分子学会、日本化学会、日本顔料技術協会、日本材料学会 関西支部、日本塗装技術協会、日本塗料工業会、日本粉体工業技術協会、日本防錆技術協会、表面技術協会、腐食防食学会

日 時 11月4日(水) (9:30～16:30)
会 場 ドーンセンター(5階) 特別会議室 (大阪府中央区大手前1-3-49 TEL 06-6910-8500)
 (1) 京阪天満橋駅、地下鉄谷町線天満橋駅 1番出入口より東へ350m
 (2) JR東西線大阪城北詰駅 2号出入口より西へ約550m
 (3) 市バス京阪東口からすぐ

演題・講師
 9:30～10:30
 異種材料の接着 ～界面の分析～
 1. 接着 2. 高分子 3. 異種材料
 (株)東レリサーチセンター 構造化学研究部 研究員 泉 由貴子
<http://www.toray-research.co.jp/>

10:50～12:30
 分散系レオロジー評価技術の進歩と今後の可能性
 1. レオロジー 2. 分散系 3. LAOS 4. 動的測定
 上田レオロジー評価研究所 代表 上田隆宣
<http://rheo.sakura.ne.jp/>

13:30～14:50
 異物混入を未然に防ぐための分析技術
 1. 異物 2. 毛髪 3. 昆虫 4. 混入対策 5. 原因究明
 (株)住化分析センター 技術開発センター グループリーダー 末広省吾
<http://www.scas.co.jp/>

15:10～16:30
 促進耐候性試験技術の課題と注意点
 1. 促進耐候性試験機 2. 相関性 3. 再現性 4. 促進性 5. 劣化要因
 クレスール(株) 取締役 木嶋芳雄
 (元ダイプラ・ウィンテス(株))

受講料 会員・協賛学協会会員共20,600円、会員外25,700円、学生3,100円(テキスト代、消費税含む)

申込締切 10月30日(金)(定員(50名)になり次第締め切らせていただきます。)

申込方法 申込書(I-6頁)に所定の事項を明記して、FAXまたはE-mailにてお送りください。

受講料は①銀行振込②郵便振替のいずれかでお振込みください。(銀行口座：三菱東京UFJ銀行船場中央支店・普通預金No.0171831、郵便振替口座No.00910-9-59939 名義：一般社団法人 色材協会 関西支部)

※銀行・郵便振替の領収証をもって本会からの領収証に

かえさせていただきます。

※振込手数料は振込人にてご負担いただきますようお願いいたします。

申込先 一般社団法人 色材協会 関西支部
 〒530-0044 大阪市北区東天満1-9-10大阪塗料ビル2階
 TEL 06-6356-0700 FAX 06-6356-0711
 E-mail: kansai@jscm.or.jp

番号 15-10-2 **第40回顔料物性講座** **色材における物性制御と新素材料**

今回の顔料物性講座では、「色材における物性制御と新素材料」をテーマとし、最新の促進耐候試験、セラミックス材料を用いた可視光応答性光触媒システム、カーボンナノチューブを用いた高機能性材料の設計、化粧品用顔料粉体の表面処理、シームレスカプセル化技術をピックアップしました。各講師の方々はこの分野で活躍されている研究者で、一歩踏み込んだ技術性の高い講演を基礎から応用までわかりやすく講演していただきます。ぜひ、ご来聴くださいますようご案内申し上げます。

主 催 (社)色材協会 関東支部 顔料部会、顔料物性研究会
協 賛 顔料技術研究会、日本化学会、高分子学会、日本無機薬品協会、有機合成化学協会、日本ゴム協会、日本塗料工業会、化成品工業協会、日本油化学会、表面技術協会、日本色彩学会、日本印刷学会、日本材料学会、日本塗装技術協会、腐食防食学会、日本木材学会、日本レオロジー学会、電気化学会、日本塗料検査協会、日本分析化学会、日本塗装機械工業会、日本セラミックス協会、日本粉体工業技術協会、日本画像学会、日本写真学会

日 時 11月10日(火) 9:40～16:20
場 所 東京塗料会館 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 TEL 03-3443-2811
 JR山手線・埼京線、地下鉄日比谷線、「恵比寿」駅より徒歩12～15分(受講券に案内図印刷)

演題・講師 プログラム(各講演時間には質疑応答10分が含まれている)－
 9:40～10:40

最新の促進耐候性試験について
 (株)東洋精機製作所 技術部 検査技術課 白土雅裕
 10:50～11:50

可視光応答性光触媒システムの創製と環境浄化特性
 東北大学 多元物質科学研究所 教授 佐藤次雄
 13:00～14:00

カーボンナノチューブを用いた高機能性材料の設計
 スミタ化学技術研究所 代表取締役 角田裕三
 14:10～15:10

顔料分散に及ぼす顔料粉体の表面処理の効果と応用
 大東化成工業(株) 研究開発部 常務取締役 田中 巧
 15:20～16:20

カプセル化技術、設計の考え方と機能制御の応用
 森下仁丹(株) 研究開発本部カプセル開発部 部長 田川大輔

参加費 会員・協賛学協会会員19,500円、会員外29,800円、学生3,100円(テキスト、消費税込)、テキストの事前配布をご希望の場合は、申込書備考欄に「テキスト事前配布希望」と記入のうえ送料500円を受講料と併せてご送金ください。

申込締切 定員(100名)になり次第締め切りますので、お早目にお申し込みください。

申込方法 申込書(I-6頁)に所定の事項を明記して、FAXまたはE-mailにてお送りください。受講料は請求書到着後に①銀行振込、②郵便振替のいずれかで講座当日までにお振込みください。(銀行口座：三菱東京UFJ銀行 恵比寿支店 普通預金No.1547898、郵便口座：00120-7-76423 (社)色材協会)

申込先 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 東京塗料
会館201 (社)色材協会
TEL 03-3443-2811 FAX 03-3443-3699
E-mail: admin@jscm.or.jp

番号15-10-3 **色材アドバンスセミナー 2015**
ープリンテッドエレクトロニクス技術セミナー
開発最前線：現状・課題・将来像を語るー

プリンタブル（印刷可能な）エレクトロニクスと呼ばれていた時代から、技術開発・実用化が進み、今やプリンテッド（実際に印刷で製造された）エレクトロニクスと言い換えられ、印刷・塗布技術が、半導体、有機EL照明、太陽電池、ディスプレイ、センサなどさまざまなエレクトロニクス分野に応用されています。従来技術より、低コストで大面積処理が可能となるメリットがありますが、そのためには、【機能性材料のインク化技術】、【グラビア印刷・インクジェット印刷・スクリーン印刷・マイクロコンタクトプリント等の印刷プロセス技術】、【インクに対する基板の表面処理技術】、【配線の微細化技術】などさまざまな技術の統合が必要となってきます。そこで、これらの分野において最前線に立つ方々を講師にお迎えしたセミナーを企画しました。それぞれの技術に携わる企業の方々、興味をお持ちの方々のご参加をお待ちしております。

主催 一般社団法人色材協会 中部支部
協賛 日本化学会東海支部、東海化学工業会、高分子学会東海支部、日本接着学会東海支部、日本油化学会東海支部、名古屋産業振興公社、愛知工研協会、日本塗料工業会、中部塗装技術研究会、名古屋テキスタイル研究会、表面技術協会中部支部、化学工業会東海支部、電気化学会東海支部、日本分析学会中部支部、有機合成化学協会東海支部、繊維学会東海支部、日本繊維機械学会東海支部、自動車技術会中部支部
日時 11月10日(火) 13:00～16:50 (講演終了後、交流会～18:00)
場所 名古屋市工業研究所 第2会議室(管理棟4F) 名古屋市熱田区六番3丁目4-41 (地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩約2分)

演題・講師
13:00～14:10
1. 『プリンテッド技術が拓くエレクトロニクスの未来』
大阪大学産業科学研究所 教授 菅沼克昭
14:15～15:25
2. 『プリンテッドエレクトロニクスでなにをする(刷る)のか?』
産業技術総合研究所
フレキシブルエレクトロニクス研究センター
副研究センター長 牛島洋史

15:35～16:45
3. 『フィルムモールドのRoll to Rollプロセスへの応用』
綜研化学(株) 新規事業部 主査 水上 裕
参加費 会員・協賛団体8,000円、一般11,000円、学生2,000円(テキスト代、消費税含む)

技術交流会費(講師を囲んで) 会員無料、協賛団体・一般500円(管理棟2F、交流フロアー 17:00～18:00)

定員 先着順80名

申込方法 11月6日(金)までに申込書(I-6頁)に所定の事項を明記して、FAXまたはE-mailにてお送りください。下記ホームページからお申し込みいただけます。

色材協会中部支部 <http://www.shikizai-chubu.org/>
中部科学技術センター 学協会事務局 <http://www.c-goudou.org/>

参加費は振込みまたは現金書留にてご送金ください。
(振込先) みずほ銀行 名古屋支店 普通預金口座

No.1106150 色材協会中部支部
(現金送金先) 下記申込先まで現金書留にてご送金ください。
申込先 〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35-18 中部科学技術センター内色材協会中部支部
TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469
E-mail: t.inukai@c-goudou.org

番号15-10-4 **第4回中堅技術者のための**
塗料アドバンス講座

今回の塗料アドバンス講座のテーマは“塗装関連技術と機能性塗料”に関する最新情報発信です。前半の3テーマは塗装機器側から見た新技術として、革新的な100%塗着効率を目指した塗装方法の概要報告、ブースから排気されてしまうVOCを無公害化する技術、海外での自動車塗装の技術動向を解説します。後半は“機能性塗料”側から見た2テーマで、自動車外装の擦り傷防止(弾性回復)塗料、水性ジンクリッチペイントについて解説します。

主催 一般社団法人色材協会 関東支部 塗料部会
協賛 日本塗料工業会、関東塗料工業組合、東京塗料商業協同組合、高分子学会、日本化学会、自動車技術会、日本顔料技術協会、表面技術協会、日本建築仕上学会、材料技術研究協会、日本塗装技術協会
日時 11月13日(金) 10:00～16:40
会場 東京塗料会館 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 TEL03-3443-2811
JR山手線、東京メトロ 日比谷線「恵比寿」駅より徒歩12～15分(受講券に案内図印刷)

演題・講師
10:00～10:05
講座ガイダンス
講座実行委員長 アネスト岩田(株) 桑田 透
10:05～11:05
1) 100%塗着効率を実現する塗布方法
アネスト岩田(株) 経営企画室 柿崎翔志
11:15～12:15
2) ブース排気からのVOC無公害化技術
(株)ホクエイ 製造部 富樫邦弘
13:20～14:20
3) 欧米における自動車塗装の技術動向について
BASFジャパン(株) 上栗善政
14:30～15:30
4) 自動車用耐傷向上塗装(スクラッチシールド)について
日産自動車(株)
カスタマーパフォーマンス&CAE・実験技術開発本部
渡邊健太郎
15:40～16:40
5) 水性ジンクリッチ塗料について
ローバル(株) 技術部 中村健一

受講料 会員19,500円、会員外29,800円(テキスト共、消費税込)(協賛学協会員は会員扱いとします)
*当日迄にご入会いただければ会員扱いになります。正会員:年会費9,600円

申込締切 定員(60名)になり次第締め切らせていただきます。お早めにお申し込みください。

申込方法 申込書(I-6頁)に所定の事項を明記して、FAXまたはE-mailにてお送りください。受講料は請求書到着後に①銀行振込、②郵便振替のいずれかでお振込みください。(銀行口座:三菱東京UFJ銀行 恵比寿支店 普通預金No.1547898、郵便口座:00120-7-76423 (社)色材協会)

申込先 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 東京塗料会館201 (社)色材協会
TEL 03-3443-2811 FAX 03-3443-3699
E-mail: admin@jscm.or.jp

番号15-10-5

マイクロ波化学(株) 見学会のご案内

本年度は、マイクロ波化学(株) (大阪工場) を見学させていただくことになりました。

同社は、マイクロ波を利用した化学産業のプロセス革新を目指し大阪大学発のベンチャー企業として2007年に設立され、2014年には世界初となる大規模マイクロ波化学工場を立ち上げるなど順調に業績を発展させておられます。

本見学会でマイクロ波化学プロセスを利用した化学プロセスの「省エネルギー化」「高効率化」「コンパクト化」の実証プラントを見学させていただくことは、会員の皆さまにとっても有意義なことと思います。なお本見学会では、マイクロ波を利用した化学プロセスの革新や新素材の開発についてのご講演もいただけることになっております。ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

主催 一般社団法人色材協会 関西支部

日時 12月1日(火) 13:00～16:30

見学先 マイクロ波化学(株)大阪工場 (〒559-0025 大阪府大阪市住之江区平林南1丁目6-1)

集合場所 申込受付時にご連絡いたします

スケジュール

12:50 受付

13:00 会社紹介・技術紹介講演(自社技術, 研究実績の紹介等)

取締役CSO 塚原保徳様

14:30 工場見学

15:30 質疑応答

16:30 終了

定員 30名

申込締切 11月25日(水) (先着順)

参加費 会員3,100円, 会員外4,100円, 学生1,000円(集合時に徴収させていただきます。)

申込方法 申込書(I-6頁)に所定の事項を明記して, FAXまたはE-mailにてお送りください。

***参加証・案内図をお送りいたします。**

申込先 一般社団法人色材協会 関西支部

TEL 06-6356-0700 FAX 06-6356-0711

E-mail: kansai@jscm.or.jp

集合場所 JR名古屋駅西口(参加者には集合場所を記した地図をお送りします)

スケジュール

8:15 名古屋駅西口集合

8:30 出発(貸切バス乗車, 名古屋高速・中央自動車道経由)

10:00～11:15 核融合科学研究所見学(概要ビデオ紹介, 施設見学)

11:30～12:00 昼食(研究所内食堂『土岐っ子』)

13:30～16:30 三菱電機(株)中津川製作所見学

挨拶・製作所の概要説明

見学「工場生産ライン(業務用換気扇, 業務用ロスナイ)」

「EarthE(アースエ)」同製作所の環境配慮型製品と技術の体験・体感型展示場

講演「当社の太陽光発電技術について(仮題)」

18:00頃 名古屋駅到着, 解散

注1: 同業他社の方の参加はお断りさせていただきます。あらかじめご承知おください。

注2: バス利用による参加のみとなります。お車による直接の来場はご遠慮ください。

注3: 中津川製作所工場内は写真撮影禁止, 核融合科学研究所内は撮影自由です。

定員 40名(先着順)

参加費 会員・協賛団体7,000円, 一般10,000円(昼食代, 消費税を含む)

申込方法 12月10日(木)までに申込書(I-6頁)に所定の事項を明記して, FAXまたはE-mailにてお送りください。もしくは, 下記ホームページから「参加申込フォーム」にてお申込みください。参加費は, みずほ銀行 名古屋支店 普通預金口座No.1106150 一般社団法人色材協会中部支部宛お振込みください。

申込先 〒460-0011 名古屋市中区大須1-35-18 中部科学技術センター内 色材協会中部支部

TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

<http://www.shikizai-chubu.sakura.ne.jp/>

<http://www.c-goudou.org/>

おしらせ・行事予定欄からもお申込みできます。

なお, 本件について見学先企業様への直接のお問い合わせはご遠慮願います。

番号15-10-6

色材オブザベーション 三菱電機(株)中津川製作所 および核融合科学研究所見学会

今回は三菱電機(株)中津川製作所と自然科学研究機構 核融合科学研究所を見学させていただきます。三菱電機(株)中津川製作所は、「風・空気・水・光」の四つの技術分野をベースとして、「省エネ・再エネ・創エネ」を開発コンセプトとする、換気、送風、太陽光発電などの製品が製造されています。核融合科学研究所では、大型ヘリカル装置を用いて、高温・高密度プラズマを生成し、将来、核融合炉を実現するために必要な学術研究を行っています。この機会にぜひともご参加くださいますようお願いいたします。

主催 一般社団法人色材協会 中部支部

協賛 日本化学会, 日本接着学会, 日本塗料工業会, 名古屋産業振興公社, 日本油化学会東海支部, 中部塗装技術研究会, 愛知工研協会, 高分子学会東海支部, 名古屋テキスタイル研究会, 表面技術協会中部支部, 東海化学工業会

日時 12月16日(水) 8:15～18:00

見学先 三菱電機(株)中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1-3

自然科学研究機構 核融合科学研究所 〒509-5292 岐阜県土岐市下石町322-6

番号15-10-7

第25回顔料分散講座

色材工業では「顔料分散」は永遠のテーマ。このテーマを基礎から応用まで最新技術に触れながら, わかりやすく解説する本講座は毎年, 多くの方から好評をいただいています。分散の基礎から表面処理, そして, その応用である塗料, プラスチック, さらに分散機器の各分野でご活躍の方々が講師を担当します。「顔料分散」にかかわる問題解決の一助としてお役立てください。

主催 (社)色材協会

協賛(予定) 顔料技術研究会, 日本顔料技術協会, 日本化学会, 高分子学会, 日本無機薬品協会, 有機合成化学協会, 日本ゴム協会, 日本塗料工業会, 表面技術協会, 日本色彩学会, 日本材料学会, 日本塗装技術協会, 日本木材学会, 日本塗料検査協会, 日本レオロジー学会, 日本セラミックス協会, 日本粉体工業技術協会, 電気化学会

日時 平成28年2月5日(金) 9:00～17:00(受付開始時刻: 8時30分より)

会場 東京塗料会館 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 TEL 03-3443-2811

JR山手線・埼京線, 地下鉄日比谷線・「恵比寿」駅より徒歩12～15分(受講券に案内図印刷)

演題・講師

9:00～10:20

顔料分散の基礎－顔料分散の基礎理論と分散向上の具体的な手法－

DIC(株) 精密合成技術本部 色材開発技術グループ
主任研究員 清都育郎

10:30～11:40

顔料の表面処理と分散－銅フタロシアニンブルー顔料を例に、粒子表面の処理が分散性・分散安定性に与える影響－

大日精化工業(株) 顔料事業部 技術統括部
有機顔料開発部 第2課 課長 高山雅裕

12:40～13:40

塗料における顔料分散－水系塗料における着色顔料の分散手法と発色性－

関西ペイント(株) R&D本部 CM研究所 第四部
部長 檜原篤尚

13:50～14:50

オフセットインキにおける顔料分散－原材料と製造方法、分散状態の製品特性への影響、分散性の評価方法－

東洋インキ(株) 技術センター プリンティング技術本部
技術2部 三輪剛之

15:00～16:00

プラスチックにおける顔料分散－顔料分散と色相－

東京インキ(株) 開発技術部門 企画管理部
第1グループ 係長 寺田悠哉

16:10～17:00

遠心機を用いた分離技術の基礎と最新活用事例－分散粒子の分離条件がどのように決まるかを、沈降理論をもとに解説－

日立工機(株)ライフサイエンス機器事業部
新事業推進営業部

アプリケーションサイエンティスト 可児修一

受講料 会員(協賛学協会会員共)19,500円、会員外29,800円、学生3,000円(テキスト共、消費税込)

※テキストの事前配布をご希望の場合は、申込書に記入のうえ送料¥500を受講料と併せてご送金ください(テキストの事前配布の申込みは、都合により1月25日締切とさせていただきます)。

※顔料入門講座の受講者は、会員・会員外の価格より4,000円割引にさせていただきます(学生価格は除く)。(割引特典を利用する場合、氏名欄に受講No.をご記入ください。代理受講も可能です。色材協会事務局までご相談ください。)

申込締切日 定員(100名)になり次第締め切らせていただきます。お早めにお申し込みください。

申込方法 申込書(I-6頁)に所定の事項を明記して、FAXまたはE-mailにてお送りください。申込書にご記入いただいた個人情報につきましては、(社)色材協会 事務局にて厳重に管理いたします。受講料は①銀行振込 ②郵便振替のいずれかで2月4日までにお振込みください。(銀行口座:三菱東京UFJ銀行恵比寿支店普通預金No.1547898 郵便振替口座:00120-7-76423 (社)色材協会)

申込先 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 東京塗料会館201号室 (社)色材協会

TEL 03-3443-2811 FAX 03-3443-3699

E-mail: seminar@jscm.or.jp

番号 15-10-8

色材マテリアル講座

－バイオベースマテリアルの明日はどっちだ－

一般消費者の環境問題への関心を背景に、バイオベースマテリアルの利用が推進されています。しかしながらコーティング分野では、性能向上を目的とした天然素材から合成素材への移行が進められた歴史があり、その利用は活発とは言えません。

本講座では『バイオベースマテリアルの明日はどっちだ』をテーマに、日本を代表するメーカーの方々には、現在市場展開しているバイオベースマテリアルの紹介と、明日の実現に向けた研究を紹介いただきます。また、産業技術総合研究所の中山先生と、京都工芸繊維大学の木村先生に、最近のバイオベースマテリアルの研究と、明後日に向けての提言をお願いしております。ご存じのように、木村先生は、長年ポリ乳酸の研究に携わってこられた第一人者でいらっしゃいますので、興味深いお話をご講演いただけたらと思います。

コーティング分野の中堅技術者の方には最新技術情報の、すでにこの技術分野でご活躍の方々には開発のヒントの習得のチャンスとしてご活用いただけたらと思います。奮ってご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

主催 一般社団法人色材協会 関西支部

協賛(予定) 印刷インキワニス工業会、高分子学会、セルロース学会、繊維学会、日本化学会、日本生物工学会、日本ゴム協会、日本材料学会関西支部、日本塗装技術協会、日本塗料工業会、日本油化学会

日時 平成28年2月17日(水) 10:00～17:00

会場 ドーンセンター(5階) 特別会議室(大阪市中央区大手前1-3-49 TEL 06-6910-8500)

(1) 京阪天満橋駅、地下鉄谷町線天満橋駅1番出入口より東へ350m。(2) JR東西線大阪城北詰駅2号出入口より西へ約550m。(3) 市バス京阪東口からすぐ。

演題・講師 (講師・講演内容・講演順序は変更になる可能性があります)

10:00～10:40

コーティング素材としてのバイオベースマテリアル

1. 最近の動向 2. 塗料の歴史 3. 法的要求

神東塗料(株) 研究開発部 次長 田中茂樹
(<http://www.shintopaint.co.jp/>)

10:50～11:50

非可食バイオマスからのC4ケミカルの展開

1. バイオマス 2. 1,4BDO 3. THF

(株)ダイセル 研究開発本部 先端材料企画部
部長 新井 隆

(<http://www.daicel.com/research/>)

13:00～14:00

環境対応ポリウレタンの開発

1. バイオイソシアネート 2. バイオポリオール 3. コーティング 4. 接着剤 5. 透明材料

三井化学(株) 研究開発本部 合成化学品研究所
特殊ポリウレタン材料開発グループ

グループリーダー 山崎 聡

(http://jp.mitsui-chem.com/release/2014/2014_1211.htm)

14:20～15:20

生分解性材料の環境中での分解挙動

1. 生分解 2. 脂肪族ポリエステル 3. ポリ乳酸 4. ポリアミド4 5. 活性汚泥

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
バイオメディカル研究部門 主任研究員 中山敦好

(https://unit.aist.go.jp/bmd/group/kadai1/seitai_bunshi_group05/index.html)

15:40 ~ 16:40

バイオベースマテリアルの動向と今後の展開

- 1. バイオマス原料
- 2. 基幹化学物質
- 3. 高性能・高機能化
- 4. バイオベース度
- 5. 生分解性ポリマー

京都工芸繊維大学 繊維科学センター
名誉教授 木村良晴

(http://www.act-kyoto.jp/organization_list/kit_kimuralab)

受講料 会員・協賛学協会会員共20,600円, 会員外25,700円, 学生3,100円 (テキスト代, 消費税含む)

定員 50名

申込締切日 2月12日(金) (定員になり次第締め切らせていただきます。)

申込方法 申込書 (I-6頁) に所定の事項を明記して, FAXま

たはE-mailにてお送りください。

受講料は①銀行振込②郵便振替のいずれかでお振込みください。(銀行口座:三菱東京UFJ銀行船場中央支店・普通預金No.0171831, 郵便振替口座No.00910-9-59939 名義:一般社団法人色材協会 関西支部)

※銀行・郵便振替の領収証をもって本会からの領収証にかえさせていただきます。

※振込手数料は振込人にてご負担いただきますようお願いいたします。

申込先 一般社団法人色材協会 関西支部
〒530-0044 大阪市北区東天満1-9-10大阪塗料ビル2階
TEL 06-6356-0700 FAX 06-6356-0711
E-mail: kansai@jscm.or.jp

一般社団法人 色材協会 主催行事 参加申込書		<input type="checkbox"/> 関東支部	FAX 03-3443-3699
		<input type="checkbox"/> 関西支部	FAX 06-6356-0711
		<input type="checkbox"/> 中部支部	FAX 052-204-1469
行事名 番号 <input style="width: 50px;" type="text"/> - <input style="width: 50px;" type="text"/>		所属学協会名(会員番号:)	
参加者名		会員 (<small>維持会員企業の社員を含みます</small>) ・ 非会員 ・ 学生	
勤務先(所属部課名)			
所在地(〒)			
TEL		FAX	
E-mail			
備考欄			
払込方法 (請求書: <input type="checkbox"/> 要, <input type="checkbox"/> 不要) _____ 円を下記要領で振り込みます (振込予定 月 日)			
主催支部 名 義	<input type="checkbox"/> 関東支部 (社)色材協会 <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 郵便振替	<input type="checkbox"/> 関西支部 (社)色材協会 関西支部 <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 郵便振替	<input type="checkbox"/> 中部支部 色材協会 中部支部 <input type="checkbox"/> 銀行振込
※銀行・郵便振替の領収証をもって本会からの領収証にかえさせていただきます。 ※振込手数料は振込人にてご負担いただきますようお願いいたします。			
今後開催される色材協会主催講座についてE-mailでの案内を希望しますか (希望する ・ 希望しない)			

(この個人情報は、色材協会が管理し、色材協会の行事案内以外には使用しません)

協賛行事

第144回ラドテック研究会講演会

主催 一般社団法人ラドテック研究会
日時 11月17日(火) 13:00~17:00
場所 東京理科大学神楽坂キャンパス1号館17階/記念講堂
東京都新宿区神楽坂1-3
内容 ・光重合による高強度ゲルの付加製造を可能にする3D
ゲルプリンターとその社会実装
山形大ライフ3Dプリンタ創成センター 古川英光
・光応答性アクチュエーター
大阪大院 高島義徳
・光リビング重合系の構築
豊橋技術科学大院 吉田絵里
・微細加工とその応用
大日本印刷 宮崎祐一
参加費 個人会員(本人)無料, 法人会員(2名まで)無料, 3
名から1名10,000円, 非会員は1名20,000円。協賛団体所属の
方10,000円。講演要旨集1冊を含みます。
申込締切日 10月30日(金)
問合せ 一般社団法人ラドテック研究会事務局
〒102-0082 千代田区一番町23-2番町ロイヤルコート207
TEL 03-6261-2750 FAX 03-6261-2751
E-mail: staff@radtechjapan.org

第24回構造接着シンポジウム 「次世代の構造接着と信頼性接着」

主催 (一社)日本接着学会構造接着研究会
日時 11月17日(火) 9:30~16:40
会場 工学院大学 3F アーバンテックホール
TEL 03-3342-1211(代表)(東京都新宿区西新宿1-24-2)
内容 ・航空機用複合材料の動向と接着技術
宇宙航空研究開発機構 岩堀 豊
・導電性接着剤の用途と種類
スリーボンドファインケミカル 真船仁志
・建築用接着剤の耐久性に関して
セメダイン 秋本雅人
・その他
定員 200名
参加費 会員(協賛団体会員を含む)20,000円, 非会員30,000円。
構造接着メンバー1名無料, 2人目から10,000円。
申込締切 11月10日(火)
申込先 日本接着学会 構造接着研究会
〒169-0073 東京都新宿区百人町1-20-3バラードハイム703
TEL 03-3371-5307 FAX 03-3371-5185

腐食防食部門委員会第307回例会 各種防食塗料の現状と最新動向

主催 公益社団法人日本材料学会
日時 11月25日(水) 13:00~17:00
会場 たかつガーデン3階カトレア 〒543-0021 大阪市天王寺
区東高津町7-11(近鉄上本町駅から徒歩約3分, 地下鉄谷町九
丁目駅から徒歩約7分。http://www.takatsu.or.jp)
内容 ・重防食塗料の基礎理論と最新動向
日本ペイント 大澤隆英

・陸上構造物向け重防食塗料 大日本塗料 山内健一郎
・海洋構造物向け重防食塗料 中国塗料 高橋定明
・その他

参加費 腐食防食部門委員会会員無料。日本材料学会・協賛学会
会員5,000円, その他非会員10,000円。
申込先 〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町1-101
公益社団法人日本材料学会
TEL 075-761-5321 FAX 075-761-5325
E-mail: jimuj@jms.jp

コロイド先端技術講座Ⅱ

4th E-Colloid 先端エレクトロニクスのためのコロイド・界面化学 次世代サーマルマネジメント技術が地球を救う ーコロイド・界面化学・ソフトマターの欠かせない役割ー

主催 日本化学会コロイドおよび界面化学部会
日時 12月4日(金)
会場 化学会館(東京都千代田区神田駿河台1-5)
内容 ・最新パワー半導体デバイス技術と今後の課題
筑波大 岩室憲幸
・表面修飾酸化ナノ粒子の合成とハイブリッド材料へ
の応用
東北大 高見誠一
・エレクトロニクス分野におけるサーマルマネジメント
材料
三菱化学 桐谷秀紀
・その他

参加費 部会員10,000円, 日化会員・協賛学会員13,000円, 一
般15,000円, 学生(部会員)3,000円, 学生(非会員)8,000円。
*勤務先が法人部会員の場合は部会員扱いとなります。
申込先/問合せ (公社)日本化学会コロイドおよび界面化学部会
事務局
TEL 03-3292-6163 FAX 03-3292-6318
E-mail: dcsc@chemistry.or.jp
URL: https://event.csj.jp/form/view.php?id=109395

第20回省エネルギーセミナー 「2030年温室効果ガス削減目標にむけて」

主催 紙パルプ技術協会(JAPAN TAPPI)
日時 2016年2月18日(木)~19日(金)
場所 タワーホール船堀 小ホール(定員200名)
東京都江戸川区船堀4-1-1 TEL 03-5676-2211
内容 特別講演3件(一般社団法人日本鉄鋼連盟, 富士フイル
ム株, 日本製紙連合会), サプライヤー講演4件(省エネ方法,
省エネ技術の紹介), 製紙会社事例発表8件(各種省エネ技術
の導入・開発事例を製紙各社より発表)。
参加費 17,000円(個人会員)の予定(昼食, 懇親会費含む)。
申込期間 2015年12月1日~2016年2月4日
申込先 〒104-8139 東京都中央区銀座3-9-11紙パルプ会館11階
紙パルプ技術協会
TEL 03-3248-4841 FAX 03-3248-4843
担当 佐治(E-mail: saji@japantappi.org)
川久保(E-mail: kawakubo@japantappi.org)
URL: http://www.japantappi.org